



小郡市立小郡中学校 令和7年10月21日

小郡中学校だより 第248号

校長 山本 拓



学校教育目標 ～自ら学び 共に高め合う 心豊かでたくましい生徒の育成～

第46回文化発表会 スローガン「彩唱」の達成を目指して

10月16日(木)に第46回文化発表会を開催しました。ステージの部、展示の部すべてに子どもたち全員の努力と協力を感じることができた、素晴らしい文化発表会でした。

閉会式での教頭先生からの講評を改めてみなさんに紹介させていただきます。

閉会式 講評 教頭先生より

皆さん、今日は本当にお疲れさまでした。

そして保護者の皆さま、地域の皆さま、本日はお忙しい中ご来場いただきありがとうございました。日ごろから生徒たちを温かく見守り、支えてくださっていることに、心より感謝申し上げます。



【吹奏楽部の演奏】

それでは、講評を述べます。今日の文化発表会、どうだったでしょうか。

今年のテーマは「彩唱(さいしょう)」でした。「彩」はそれぞれの個性や感性を彩ること、「唱」は声を合わせてひとつになることを意味します。

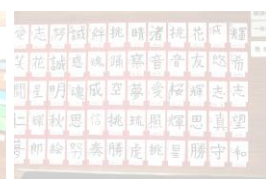
まさに今日の発表会は、そのテーマそのものを体現していたように思います。

ステージ発表ではまず吹奏楽部の演奏がありました。夏のコンクールの曲やポップスで盛り上がり、アンコールを誘うほどの楽しいステージになりました。きらきらと輝いている姿がとても印象的でした。

主張の発表では、一人ひとりが自分の考えを自分の言葉で、まっすぐに伝える姿がとても心に残りました。自分の体験から「こう生きたい」「こうあってほしい」という思いが、聴く人の心にしっかりと届いていました。

英語スピーチでは、ことばの壁を越えて、表情や声の力で伝えようとする姿に感動しました。その姿勢はまさに、これからの時代を生きる皆さんの力強さとしなやかさを表していたように思います。

合唱コンクールでは、クラスの心がひとつに重なった瞬間がいくつもありました。ひとりの声が重なり合って大きな響きになる。その音の集まりの中に、友達を思いやる気持ちや、最後まで諦めずに取り組んだ努力が感じられました。歌い終わった瞬間の皆さんの表情を見て、「やりきた」という気持ちが伝わり、胸が熱くなりました。



【展示作品】

展示の部も大変見ごたえがありました。

しょうどう びじゅつ しゅげい きょうか さくひん くふう こ
書道や美術や手芸、教科での作品、どれも工夫が凝らされ、皆さんの「学びの成果」と「個性」がしっかり表れていました。

一つひとつの作品に、根気よく取り組んだ時間と努力が感じられ、「この子はこんな表現をするんだ」と、新たな一面を発見できた人も多かったのではないのでしょうか。

この文化発表会を通して、皆さんは気づいたことがあると思います。それは、

「自分の想いを伝えることの難しさと喜び。」

「仲間と力を合わせることの大変さと楽しさ。」

そして、「支えてくれる人への感謝の気持ち。」

これからの学校生活や社会の中でも、この経験はきっと生きてくるでしょう。

【特設合唱部の合唱】

最後に私が今日一日を通して大変感動したことがあります。それはみなさんの聞く姿勢です。午前中に来られた来賓の方からこんな感想をいただきました。紹介します。

「座って静かに耳を傾けている生徒のみなさんの態度は、発表者への敬意の表れだと思います。友人の言葉への共感、自らへの問いかけが各々の中におこっていたのではないのでしょうか。主張者への傾聴、落ち着いた態度は互いへの思いやり、尊重の表れです。指揮者の手の動きをまっすぐに見つめ、仲間の声にハーモニーを重ねている生徒さんの眼差しが素敵でした。」うれしいですね。

オルゴールの音楽が鳴ると自然と静かになり、スッと次のプログラムに入るなど、私も本当に感動しました。生徒会スローガンも掲げてあります。「今日の学びを明日につなげる」。今日が特別の日で終わるのではなく、今日の経験で学んだことを、ぜひ今後につなげてほしいと思います。

生徒の皆さん、本当にお疲れさまでした。皆さんの成長を間近で感じる事ができて、本当にうれしく、誇らしく思います。感動をありがとうございました。

以上で講評を終わります。

合唱コンクール最優秀賞

3年	3年1組「信じる」
2年	2年3組「地球星歌～笑顔のために～」
1年	1年3組「空は今」



【1年3組】



【2年3組】



【3年1組】